

2017 年 弘楽園シリーズ特別規則

公示

本レース・シリーズは国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則と国際カート規則、それに準拠したJAF国内競技規則、JAF国内カート競技規則、弘楽園シリーズ統一規則、および本競技会特別規則に従って開催される。

第1章 競技会開催に関する事項

第1条 開催日、場所及びオーガナイザー

● 開催日

弘楽園シリーズ第1戦 4月02日(日)
弘楽園シリーズ第2戦 6月11日(日)
弘楽園シリーズ第3戦 7月23日(日)
弘楽園シリーズ第4戦 10月15日(日)

- 開催場所: カートランド弘楽園
- オーガナイザー: 世羅グリーンパーク弘楽園

● タイムスケジュール

7:30~8:20 受付(ピットエリア内)
8:30 開会式&ブリーフィング
9:00~ 公式練習
10:30~ タイム トライアル
13:00~ 予選ヒート
15:00~ 決勝レース

※時間は暫定です。当日はバイクレースと併催の為、時間に変更となる場合があります。当日、公式通知や放送にてご確認ください。

開会式&ドライバーズ・ブリーフィング

第2条 競技会組織委員及び審査委員会

【組織委員会】(公式通知によって公示する)

競技会組織委員長

競技会組織委員

競技会組織委員

【審査委員会】(公式通知によって公示する)

審査委員長

審査委員

第3条 競技会競技役員(公式通知によって公示する)

競技長

技術委員長

計時委員長

コース委員長

事務局長

第4条 競技会事務局

〒722-1732 広島県世羅郡世羅町黒淵 728

世羅グリーンパーク弘楽園

TEL 0847-27-1755 FAX 0847-27-1754

mail:kouraku@mail.mcat.ne.jp

第5条

競技の名称、種目、およびレースクラス区分と格式

① 種目:スプリントレース

② クラス区分および格式

本特別規則巻末のクラス区分一覧表を参照のこと。

第2章 競技会参加に関する事項**第10条 エントリー・フィーおよびピット登録料**

①

(YAMAHA・SS・SSS・OPEN クラス) ¥7,000

レース開催日の7日前以降エントリーは¥3,000-UPの¥10,000-とする。

当日エントリーも受付けるが参加費は¥10,000とする。

③ ピット要員 1名につき

¥ 1,500-

SLクラスに参加する場合、SLO 安全協力会への加入が必要となります。

【レース参加には加入証明が必要】**第13条 エントリーの資格**

<ドライバーの資格>

③ 満20歳未満のドライバー及びピットクルーは親権者の承認を必要とします。

臺 15条 シャーシー、エンジン及びタイヤの登録

<エンジン登録>

登録エンジンは1基とする。

第4章 競技に関する事項

第22条 公式練習

公式練習にて計測機器の確認をする為、必ず公式練習には出走の事。

第23条 タイム・トライアル

<タイムアタック>

① 全てのドライバーは、タイム・トライアルに参加しなければならない。

決められたタイムアタック時間(約 10 分間)にコースインし、タイムアタックを行なってください。参加とは、定められたポジションより、合図を受け、押し掛け開始した時点で参加とみなす。

②

タイム・トライアルの基本的な順位の扱いは、以下の通りとする

タイムによる順位 → ノータイム(DNF) →

失格者 → 不参加者(DNS)

③ タイムトライアルは何れの方法を採用するかを特別規則にて示すが、どちらの方法においても、使用するタイヤは車検時に登録されたものでなければならない。

第24条 レースの方式

ヤマハ SS SSS クラスは、タイムトライアルによって下記の如く予選ヒートのグリッドポジションを決定する。

第25条 予選

タイムトライアルをもとに予選ヒートのグリッドポジションを決定する。

ヤマハ SS SSS クラスは1ヒート制とし、予選ヒートの周回数は 12 周とする。

第26条 決勝

①

決勝ヒートのポジションは、予選ヒートの着順結果をもとに決定される。

②

周回数は、20 周とする。

第27条 その他、競技に関する一般事項

- ① グリッドからの押し掛けについてコース上に設定するダミーグリッドから押し掛け開始を行う。決勝ヒートの場合は、スタートラインから50mの地点までとする。自力発進可能区間も同じ地点とする。

※ 追い越し禁止区間とは、7コーナーポストからスタートラインまでの区間を指す。この区間での追い越し及び割り込み(隊列復帰を含む)は禁止される。

※ 徐行区間とは7コーナーポストからスタートライン手前25mに引かれた黄色のライン(プリスタートライン)までを指し、これを超えるまでは加速してはならない。

違反したドライバーはペナルティーの対象となる。また、スタートラインにおいてポールポジションよりセカンドポジションが前に出た場合は、ミススタート旗の合図が出される。また、ポールポジシ

ヨンの車両に何ら問題はなく、単にドライバーのミスにより遅れてしまった場合には、ミススタートとはせず競技が継続される場合がある。

第8章 成績および賞典に関する事項

第37条 成績決定の方法

- ① 決勝ヒートの結果により決定する。
- ② 賞典はドライバーに対して行われる。

■シリーズ各戦における賞典について

決勝ヒートに与えたシリーズポイントの合計により、その日の賞典を決定する。また、その参加台数により賞典対象数を決定するが、基準は表1. による。該当者にはトロフィーまたは、メダルおよび副賞を授与いたします。

第9章 得点(シリーズポイント)

第38条 得点基準

レース成立参加台数

SLクラス 5台以上で成立とする。

出走台数により正賞と副賞を授与致します。不成立の場合はなし

本競技会のドライバーに与える得点は以下の得点基準を適用する。

- ① シリーズポイントは、表1. に従って各クラス毎に与えられる。
- ② シリーズポイントは、決勝ヒートの順位に対して出走台数に関係なく、20位まで与えられる。
- ③ 決勝ヒートグリットについた者のみ得点を与えるが、不出走者には与えられない。
- ④ 上記ポイントとは別に、公式練習、公式予選、タイムトライアル、予選ヒート、決勝ヒートのいずれかを出走した時点で参加ポイントを1ポイント加算する。

表1別紙

第39条 シリーズ表彰

競技会毎にシリーズポイントが与えられ、そのポイント合計によりクラス毎に成績優秀者のシリーズ表彰を行う。但し、下記要綱に従って制約を設ける。

1. シリーズ戦数の過半数に出場することを条件とする。シリーズ4戦となるため、2戦以上の参加とする。
2. シリーズポイントの有効戦数は全戦とする。
3. シリーズ入賞者には正賞及び副賞が授与される。

■ 消火器携帯の義務について

エントラントは下記条件を備えた消火器を1本以上備えていなければならない。また、ピット、パドックでの火気厳禁徹底 底に努めなければならない。

【携帯用消火器の条件】

種類: ABC粉末タイプ

大きさ: 4型(内容量1.2kg)以上

モータースポーツの競技は、危険なので 立入禁止の場所には絶対に入らないで下さい。立入禁止の場所に入って事故があってもオーガナイザーは、責任を負いません

得点表

表1

順位	得点	順位	得点	順位	得点
1	25	8	13	15	6
2	22	9	12	16	5
3	20	10	11	17	4
4	18	11	10	18	3
5	16	12	9	19	2
6	15	13	8	20	1
7	14	14	7		

● 巻末：クラス区分

- ・ SS、SSS : ヤマハ SL 競技規則に準じたマシン
- ・ OPEN : 排気量、マシン全てオープン。(ミッションカートも参加可)

※OPEN クラスに関しては、当日の参加台数とマシンに合わせクラスを細分化する場合があります。シリーズポイントについては当日発表する。